

(公印省略)

高齢福第1229号
令和2年7月27日

各高齢者入所施設の管理者 殿

大分県福祉保健部高齢者福祉課長

介護事業所等における新型コロナウイルス感染者の
「早期探知に向けた取組」の徹底について（依頼）

本県の高齢者福祉の推進につきましては、平素からご理解、ご協力をいただき、御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染予防対策については、これまでも、関係通知を送付するなどお願いしているところですが、現在、全国で新型コロナウイルスの感染が拡大し、県内の高齢者施設の利用者や職員についても、感染のリスクが高まりつつあります。

新型コロナウイルス感染症は、高齢者が重症化しやすいとされていることから、今後、万が一、高齢者施設において、集団感染（クラスター）が発生した場合、当該施設はもとより、医療機関にも大きな負荷がかかることとなります。クラスターの発生を防ぐためには、利用者や職員に対して、「新しい生活様式」の実践を徹底するとともに、患者発生を可能な限り早期に探知することが重要です。

そのため、利用者（入所者）や職員について、平素から健康状態やその変化の有無に留意し、発熱等の有症状者数を別紙の様式を参考に毎日把握するとともに、有症状者数が増加するなど施設内での感染が心配される場合には、速やかに嘱託医や協力医療機関（以下、嘱託医等）に相談してください。そのうえで、PCR検査の実施が必要とされた場合には、日程調整等を行うため、管内の保健所にご相談いただきますようお願いいたします。

また、有症状者が増えた際の対応について、予め嘱託医等と協議・相談を行い、ご確認くださいますようお願いいたします。

【参考】

- ・2020年6月30日の新型コロナウイルス感染症の感染管理に関する研修会の動画が、YouTubeの大分県看護協会公式チャンネルにて視聴できますので、ご活用ください。
https://www.youtube.com/playlist?list=PLxiVC-fVUDUSkEWcKh108A1eHfW7Lup_q

[お問い合わせ先]

高齢者福祉課 介護サービス事業班

担当：梶原、中村 TEL (097) 506-2682